

# 鎌倉市 体協だより

会報 第29号

令和5年8月1日発行  
発行・編集／鎌倉市体育協会  
〒247-0066  
鎌倉市山崎 616-6 鎌倉武道館内  
TEL・FAX 0467-84-8178  
E-mail  
kamakura-taikyo8k4@orange.ocn.ne.jp

## 創立70周年節目の年 『鎌倉市スポーツ協会』に改称

鎌倉市体育協会 会長

加藤 清和



### 創立70周年を迎えて

今年、鎌倉市体育協会は創立70周年の節目を迎えます。まずはこの永きに渡り、協会の運営に携わってこられた皆さまに感謝の意を表したいと思えます。

昭和28年10月、初代会長・故佐藤秀三郎氏を中心に11の競技団体が集って産声をあげて以来、歴代会長の山田勝治氏、高橋辰夫氏、末松光次郎氏、三谷光雄氏、山口宇宙氏と会長職を引き継ぎ、無事にここまで事業を継承してまいりました。歴代市長をはじめ、市議会議員各位、教育委員会、スポーツ課職員の方々の深いご理解とご協力、更に当協会を様々な形でご支援いただいた皆さまのお陰様をもって今日に至ったものと、心に深く感じている次第であります。

平成14年、山口宇宙前会長の元で50周年記念式典を盛大に行い、『スポーツの歩み』を刊行したことが昨日のこのように思い起されます。

それから20年、この令和5年に山口名誉会長の元で創立70周年を迎えることができ、大変ありがたく思っております。

最初は11だった加盟団体も現在は31を数えるまでになりました。市内の各種競技スポーツ団体の発展とともにあった70年であり、時代の変遷を見据えつつ、今後も活動を継続すべく尽力してまいります。



30周年記念誌(左)と50周年記念誌(右)

### 令和5年10月1日より 『鎌倉市スポーツ協会』に改称

5年前に日本体育協会は日本スポーツ協会に、3年前に神奈川県体育協会は神奈川県スポーツ協会に、それぞれ名称変更が行われました。当協会においても、「加盟するスポー

ツ団体の育成・助長を図り、市民の生涯スポーツの実現を目指すべく、本市のスポーツの普及、振興を推進する」という活動方針を更に明瞭にすべく、令和5年10月1日より『鎌倉市スポーツ協会』に改称することが、今年度第1回理事會にて決定されました。それに先立ちまして本紙面にてご挨拶を申し上げますと共に、今後とも変わらぬご支援を切にお願い申し上げます。

鎌倉市では、深沢地域にグラウンドと総合体育館の建設計画が佳境を迎えております。体育施設が豊富とは言えない当市においては、各種スポーツ競技者の長年の悲願であり、市内スポーツの未来を左右する重要な局面であります。建設準備関係各位には、最大限のスポーツスペースの確保を重ねてお願いする次第です。

最後になりますが、ここに鎌倉市体育協会として最後の会報を発行いたしました。今後とも鎌倉市スポーツ協会の発展のため、関係各位には改めてご指導ご鞭撻をお願い申し上げます、今年度会報発行のご挨拶とさせていただきます。



間もなく役割を終える体育協会旗

# 鎌倉市体育協会

## 創立70周年に寄せて

鎌倉市長 松尾崇様



このたび、鎌倉市体育協会が創立70周年を迎えられましたことに、心からお祝い申し上げます。貴協会におかれましては、創立以来数々のスポーツ行事を開催することにより、子どもから大人まで、世代を問わず多くの方々にスポーツを乐しむ機会を提供していただくなど、鎌倉のスポーツ振興の中核となつて貢献されてきたことに感謝申し上げます。

これもひとえに、70年の長きにわたり、歴代会長をはじめとする関係者の皆様のスポーツに対する熱意と御尽力の賜物であり、深く敬意を表します。

今日、わたしたちを取り巻く生活環境は、日々大きく変化しています。利便性の向上、情報化社会の進展、労働形態の変化などにより便利で快適な生活ができるようになった反面、これらは運動不足やストレスの増加につながり、健康を脅かしています。現代社会において、それぞれの年齢、体力、目的などに応じてスポーツに親しむことは、明るく元気にいきいきとした生活を送るうえで、極めて大きな意義を持っているものとい

えるのではないのでしょうか。

これまで本市では、貴協会の御協力を頂きながら様々なスポーツの大会や教室を開催するなど、幅広い施策を展開してまいりました。鎌倉市体育協会は、本年10月1日に鎌倉市スポーツ協会に名称変更が予定されているとのことですが、今後貴協会の皆様の御協力を賜りながら、スポーツの「する・みる・ささえる」喜びを分かち合い、市民の皆様がいつまでも活躍できるようになまちを目指してまいりたいと考えています。

貴協会が行っている競技スポーツの推進やジュニアアスリートの育成などの活動が、鎌倉市民のスポーツの普及、拡大、健康増進そしてスポーツを通じた豊かな市民生活の形成につながりました。今後新たな時代を迎え、これまでの蓄積をさらに発展させ鎌倉市のスポーツの更なる振興にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、70年という節目を迎えられた貴協会の益々の御発展と関係者の皆様の御健勝と御活躍を祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

# 鎌倉市体育協会

## 創立70周年を祝して

鎌倉市レクリエーション協会会長 若木一美様



鎌倉市体育協会が創立70周年を迎えられ、同時に会報記念号が発行されますことを心よりお喜び申し上げます。

貴協会は昭和28年10月に11団体で第1回理事会を開催され、翌年2月に第一小学校講堂で盛大に発会式を挙行されました。以来70年鎌倉市における各種スポーツの普及発展に大きな成果をあげてこられました。これもひとえに歴代会長をはじめ、会員皆様の並々ならぬご努力の賜物と改めて深く敬意を表します。

さて、当時は想像もしなかった新分野のエレクトロニクス・スポーツ(sports)の登場、スポーツなのか競技なのかさまざま議論が飛び交う中、IOC(国際オリンピック委員会)もこの分野への取り組みに積極的な姿勢を示しています。国内でも大学や高等学校、福祉や医療領域で実践活動が進む等、今後組織が整備され普及が進むことと思えます。

また、スポーツ庁は令和4年6月に有識者会議で提言された公立中学校における休日の運動部の部活動を外部に移行する部活動改革

を本年度から開始することにしていましたが、指導者や施設の確保、保護者の経済的負担等の懸念が多いことから本年度はモデル校で試行的に実施し、課題を整理したうえで実施時期や方法を検討することとしています。

このように私達を取り巻く社会的環境が大きく変わり、日本人の運動実施率の低下が叫ばれている中、鎌倉市スポーツ振興基本計画にある「スポーツ・運動・レクリエーション」の普及振興に向けて私達レクリエーション協会も皆様とともにENJOY鎌倉スポーツライフの実現に向けて更なる努力を重ねてまいります。

結びに貴協会は、この70年を節目に「鎌倉市スポーツ協会」と改称されます。今後ますますのご発展とともに役員並びに会員のみならず、皆さまのご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます、お祝いのことばとさせていただきます。



# 鎌倉市体育協会のあゆみ

昭和28年10月26日  
鎌倉市体育協会設立

昭和29年2月20日  
発会式挙行

昭和30年10月11日  
第10回国民体育大会（水泳・柔道・弓道・硬式テニス）を開催①

昭和42年8月29日  
鎌倉市スポーツ少年団設立

昭和45年9月  
鎌倉市体育館にて清涼飲料水等販売事業を開始②

昭和57年11月14日  
創立30周年記念式典・祝賀会を鎌倉市体育館で挙行  
記念誌『スポーツの歩み』発行

昭和60年6月30日  
第1回スポーツ祭・綱引大会を鎌倉市体育館で開催③

昭和62年2月22日  
第1回団体加盟武道団体合同演武会を鎌倉市体育館で開催④

昭和63年3月1日  
賛助会発足

平成元年8月17・18日  
鎌倉市制50周年記念姉妹都市三市（鎌倉・上田・足利）  
少年少女選抜合同球技大会（野球・バレー・サッカー）を開催  
事務局を鎌倉武道館内に移転

平成5年4月1日  
鎌倉武道館開館記念演武大会を開催

平成5年6月20日  
鎌倉武道館開館記念演武大会を開催

平成5年7月31日～8月1日  
鎌倉市制50周年記念姉妹都市スポーツ交流武道大会を開催

平成10年10月25～27日  
第53回国民体育大会なぎなた競技を鎌倉武道館で開催⑤

平成13年1月28日  
第16回スポーツ祭・ボウリング大会を湘南ボウルで開催

平成14年11月4日  
創立50周年記念式典・祝賀会を鎌倉武道館で挙行⑥

平成19年3月17日  
鎌倉市との共催事業「鎌倉ゆかりのトップアスリートとの交流大会」を開催

平成20年4月  
鎌倉市体育協会委託事業を開始

令和2年12月1日  
会報『鎌倉市体協だより』復刊（通算第26号発行）

令和3年3月1日  
ホームページ開設⑦

令和5年1月29日  
第36回スポーツ祭・ボウリング大会を江の島ボウリングセンターで開催

令和5年10月1日  
『鎌倉市スポーツ協会』に改称



②



①



④



④



⑤



⑦



## 加盟競技団体の変遷

昭和28年10月、鎌倉市体育協会は11の加盟競技団体（野球・硬式テニス・水泳・弓道・柔道・軟式庭球・相撲・フェンシング・剣道・卓球・陸上競技）をもって発足しました。その後、様々な競技スポーツの普及と、鎌倉市内における各種競技団体の誕生と発展に伴って加盟団体数は着々と増え、創立30周年（昭和58年）の時点で22団体、創立50周年（平成14年）の時点では30団体を数えるまでになりました。

## 令和5年度より 鎌倉市空手道連盟が加盟

令和5年2月22日に開催された令和4年度第2回理事会において、鎌倉市空手道連盟の加盟が承認されました。

鎌倉市空手道連盟は市内9つの道場・学校から成り、平成25年に現在の形で活動を開始して以来、毎年市内の交流大会を開催する等、空手道の普及振興に努めており、今後の更なる発展が期待されています。



鎌倉市空手道連盟交流大会  
(令和5年2月26日開催)

# 令和5年度 鎌倉市体育協会 表彰式



令和5年5月19日、鎌倉芸術館集会所にて「令和5年度 鎌倉市体育協会 表彰式」を開催しました。昨年初めて鎌倉芸術館で開催したところ非常に好評をいただいたため、今年も引き続き鎌倉芸術館での開催となりました。

令和4年度は様々な競技で多くの鎌倉の選手が活躍されたため、体育功労者7名、優秀選手19名、優秀団体3団体と、近年稀に見るにぎやかな表彰式となりました。

受賞された方々に記念品を授与した後、比留間副市長、前川市議会議長をはじめとした来賓の方々にあたたかい祝辞をいただき、喜びのひとつを過ぎました。



表彰式の様子

本年度受賞の方々をご紹介します。(敬称略)

## 体育功労賞

### 金子 由紀子

(鎌倉水泳協会)

平成11年より市民水泳教室の指導に携わり、永年の指導の中で数多くの児童



を泳げるよう導かれました。鎌倉水泳協会の方針『市民皆泳』の取組を体現されており、本市における水泳の普及に寄与された功績は顕著であります。

### 金子彰 (鎌倉市陸上競技協会)

昭和46年の赴任以来、市内中学校で陸上競技部の指導にあたり、多くの優秀な選手を育成されました。退職後は鎌倉市陸上競技協会の理事長そして副会長として、本市の陸上競技の普及振興に尽力されています。平成23年には鎌倉リトル陸上の立ち上げにも係り、現在も自ら指導にあたっております。

### 寺平 君代 (鎌倉市弓道協会)

平成21年に錬士の称号を授与されて以来、鎌倉市弓道協会の指導部に所属して弓道教室の講師を務め、市民への弓道の普及に尽力されています。協会会員に対しては、巻藁指導、体配指導等、段位取得を目指した指導を行い、後進の育成に励んでおられます。

### 秋丸 幸治

(鎌倉スキー協会)

平成17年にスキースポーツの正指導員資格を取得されて以来、子どもから大人まで幅広い年代に対してスキー指導を行っており、本市におけるスキー



の普及振興に貢献された功績は顕著であります。

### 齋藤 浩司

(鎌倉市サッカー協会)

平成11年に関谷SCのコーチとして少年サッカーの指導を始められ、翌年からは鎌倉市第4種(少年)委員会の委員として市大会の運営に携わり、その翌年には関谷SCの代表に就任されました。令和2年からは同委員会の委員長として、本市の少年サッカーの活動を牽引しております。



### 藤本 和明

(鎌倉市ラグビーフットボール協会)

平成25年より、鎌倉市ラグビーフットボール教室にて多くの生徒を指導し、数多くの優秀な成績を収めています。鎌倉市ラグビーフットボール協会においては理事として、本市のラグビー競技の発展に寄与されています。



### 柴田 麻由子

(鎌倉市太極拳協会)

平成10年に「鎌倉市太極拳クラブ」に入会、平成23年には自ら「鎌倉市太極拳小町クラブ」を立ち上げられました。同会の会長、コーチとして多くの会員を指導する一方で、理事として鎌倉市太極拳協会の運営に携わり、本市の太極拳の普及発展に貢献されています。



## 優秀選手賞

### 伊藤 楨紀 (卓球)

《SQY French Para Open 2022 クラス11》  
・女子シングルス 3位  
・ミックスダブルス 準優勝



《Slovenia Para Open 2022 クラス11》  
・女子シングルス 3位

《World Para Table Tennis Championships 2022 クラス11》  
・女子シングルス 3位

### 井上 基大 (水泳)

《第11回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会》  
・男子100mバタフライ55〜60歳区分 1位



### 小林 友里 (水泳)

《第11回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会》  
・女子50m平泳ぎ50〜55歳区分 1位

### 明楽 賢一 (柔道)

《2022年日本ペテランズ国際大会》  
・M5(50〜54)66kgの部 3位



●岡田 光生

(柔道)  
《2022年日本ベテランズ国際大会》  
・M4(45〜49)73kgの部 3位



●伊藤 晋平

(柔道)  
《2022年日本ベテランズ国際大会》  
・M4(45〜49)60kgの部 3位



●森岡 祥彬

(柔道)  
《2022年日本ベテランズ国際大会》  
・M1(30〜34)90kgの部 3位



●星井 眞(テニス)

《第72回神奈川県テニス選手権》  
・男子75歳以上ダブルス 優勝

●松岡 隼(テニス)

《J2 St. poelten Austria(G2-Category)》  
・ダブルス 優勝  
《JB1 Osan-Asia, Rep.(GB1-Category)》  
・ダブルス 優勝  
《THE JUNIOR CHAMPIONSHIPS, WIMBLEDON (GA-Category)》  
・シングルス・ダブルス 出場  
《US OPEN JUNIOR CHAMPIONSHIPS (GA-Category)》  
・シングルス 出場

●今村 かおる

(なぎなた)  
《第69回神奈川県なぎなた大会》  
・演技競技 一般の部 有段 優勝



●酒井 芙美(なぎなた)

《第69回神奈川県なぎなた大会》  
・演技競技 一般の部 有段 優勝

●柏谷 快音

(なぎなた)  
《第69回神奈川県なぎなた大会》  
・試合競技 男子の部 一般 優勝



●今村 英恵

(なぎなた)  
《第45回全日本少年少女武道錬成大会》  
・演技競技 小学5・6年生の部 3位



●黒川 正人

(スキー)  
《第78回特別国民体育大会冬季大会スキー競技会 神奈川県選考会》  
・男子大回転 1位



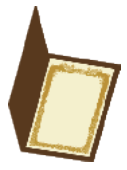
●林田 優希

(スキー)  
《第81回神奈川県スキー選手権大会》  
・女子大回転 1位



●根本 香織(居合道)

《第47回全日本居合道関東地区連盟大会》  
・四段の部 優勝



●芋生 信一(居合道)

《第47回全日本居合道関東地区連盟大会》  
・四段の部 優勝

●田路 幸子

(太極拳)  
《第29回神奈川県武術太極拳選手権大会》  
・呉式太極拳 女子 1位



●高橋 侑里

(ボウリング)  
《第21回関東地区学校対抗ボウリング競技大会県選考会》  
・女子個人 優勝



●鎌倉 レッドサン

《第60回神奈川県高等学校総合体育大会ボウリング競技》  
・女子チーム 優勝

●優秀団体賞

《第26回全国高等学校ボウリング選手権大会》  
・女子個人総合 3位



●三菱電機株式会社

鎌倉製作所  
テニス日本リーグチーム  
《第37回テニス日本リーグ》  
3位



●一般社団法人 鎌倉ラグビー スクール

《第15回大樹生命ヒーローズカップ》  
優勝



